

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公表番号】特表2000-504520(P2000-504520A)
【公表日】平成12年4月11日(2000.4.11)
【出願番号】特願平10-520220
【国際特許分類第7版】
H 0 3 H 17/00
【F I】
H 0 3 H 17/00 6 2 1 Z

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月24日(2004.9.24)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年 9月24日

特許庁長官 小川 洋 殿

1 事件の表示

平成10年 特許願 第520220号

2 補正をする者

名 称 コーニンクレッカ フィリップス エレクトロニクス
エヌ ヴィ

3 代 理 人

住 所 東京都千代田区霞が関3丁目2番4号
霞山ビルディング7階 電話(3581)2241番(代表)
氏 名 (7205) 弁理士 杉 村 興 作



- 4 補正対象書類名 請求の範囲
- 5 補正対象項目名 請求の範囲
- 6 補正の内容 別紙の通り



1. 請求の範囲を下記の通りに補正する。

「 請 求 の 範 囲

1. 個別の表示のサンプル比を変化するフィルタ装置であって、複数の乗算器と；これら複数の乗算器の出力側に結合された加算手段と；前記個別の表示を拡張する必要のある拡張比に相当する多数の回数中、前記乗算器のあるものに相当する同一値を繰返し供給するか、または前記加算手段と共働して、前記個別の表示を圧縮する必要のある圧縮比に相当する多数の回数中、前記乗算器からの出力値を累積するように配列された複数の遅延セルとを具えることを特徴とするフィルタ装置。

2. 前記乗算器はこれに供給される値に複数の係数の連続するものも乗算するように配列したことを特徴とする請求項1に記載のフィルタ装置。

3. フィルタ装置の拡張モードで前記乗算器の対応するものの入力側に結合された第1組の遅延セルと、フィルタ装置の圧縮モードで前記乗算器の対応するものの出力側に結合された第2組の遅延セルとをさらに具えることを特徴とする請求項1に記載のフィルタ装置。

4. 前記個別の表示がサンプル化入力画像信号である際に圧縮または拡張された画像信号を発生する請求項1に記載のフィルタ装置と、前記圧縮または拡張された画像信号を表示する表示装置とを具えることを特徴とする画像表示装置。」